

液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

平成25年度 講習会予定

毎年行っている高圧ガス保安教育(新人講習会)を開催します。この講習会は、柏キャンパスにおいて寒剤もしくは高圧ガスボンベを利用する方(教職員、学生、共同利用者など)は、必ず受講しなければならないものです。該当の方は、受講忘れの無い様に下記URLを参照の上、受講申込をして下さい。また、研究室の責任者の方も必ず一度は受講して下さい。

講習会は、「**寒剤利用講習**」と「**高圧ガスボンベ利用講習**」に分かれていますので、ご注意ください。

寒剤利用講習 : 寒剤及び高圧ガスボンベ等を利用する方が対象

高圧ガスボンベ利用講習 : 高圧ガスボンベのみを利用する方が対象

※寒剤を利用するかどうか不明な方は、寒剤利用講習の受講をお勧めします。

◎寒剤利用講習

4月24日(水)、4月25日(木)、予定 [6月19日(木)]

◎高圧ガスボンベ利用講習

5月15日(水)、7月18日(木)

【参照URL】

- 講習会について >> <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/lecture/index.html>
- 寒剤利用講習申込 >> <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/cryogenic/kosyu/>
- ボンベ利用講習申込 >> http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/cryogenic/kosyu_gas/

寒剤供給価格について

平成25年度の寒剤等の価格は、5月の低温委員会で最終決定することになりますが、下記の価格を予定しています。

- 液体窒素 >> 4月分から物性研は25円/L、その他は40円/L
- 液体ヘリウム >> 4月分までは昨年と同価格(物性研200円/L、その他220円/L)
5月分から物性研は215円/L、その他は235円/L

※供給価格の変動は、液体窒素やヘリウムガスの購入価格の変動や、液体ヘリウムの場合には回収率等に大きく左右されます。

なお、一昨年から続いている国内ヘリウムの枯渇問題は、回復の兆しが見えません。東京大学では入札により年間ヘリウム購入量を担保していますが、ヘリウムの購入が厳しい状況にあることに変わりはありません。貴重なヘリウムガスを極力逃がさないように、装置及び回収系の確認や移送等は細心の注意を払って行うなど、**引き続き損失量低減にご協力ください。**

問い合わせ [E-mail: ekika@issp.u-tokyo.ac.jp 内線:63515]